

# 総合的学習

## 公開授業②

5年2組教室

5年2組 四辻 伸吾

1 単元名 「平野ハートフルプロジェクト～心のぬくもりを感じよう～」

2 研究主題との関連

<b>研究主題</b> 探究的な活動の展開を通じた自他尊重の生き方を考える子どもの育成
---

### (1) 単元について

本単元「平野ハートフルプロジェクト～心のぬくもりを感じよう～」は5年生の総合的学習の後期の活動として学習を進めている。自他の心を見つめたり、現代の様々な課題について考えたりする中で、心のぬくもりを感じるためにはどうすればよいかについて探究的な活動を行っていくというものである。

具体的には、各学級において4人1組のグループを作り、そのグループで学級において心のぬくもりを感じるためにはどのような取り組みをすればいいかについて考えていく。取り組みについては、書物やインターネットから調べたり、教師主導で活動例を示して実際に体験をしたりすることで情報の収集を行う。収集した情報をもとに、自分たちなりの活動を計画し、一つの班がその活動を実際に学級内で行う。活動を体験した児童は、実際に活動を通して心のぬくもりを感じることができたかについて評価し、担当班の児童にフィードバックすることで次の活動へと生かしていく。

これらを通して、活動の意義を考えさせる中で、自分の生き方に対して考え、そのことが児童の自他尊重の態度を育成へとつなげていきたいと考えている。

### (2) 単元の目標（共有する主なねらい）

(ア) 探究的な活動を進める中で、活動の意義について考えることができる。

(イ) 探究的な活動及び多様な人と関わり学ぶ活動を通して、自他尊重の態度を育成することができる。

(ウ) 自己評価活動及び相互評価活動を行う中で、自分自身の成長を実感するとともに、自分の生き方を考えることができる。

### (3) 活動構成の仮説

#### ○ 探究的な学習を進める中での活動の意義の実感

「平野ハートフルプロジェクト」の活動における探究的な活動において、今までの活動をふりかえり、今後の課題に新たな視点を持ちアプローチをしていく中で、「心のぬくもり」を感じるための活動の意義を感じることができる。

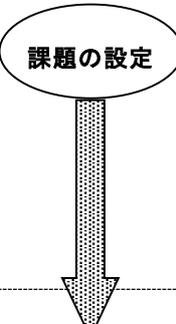
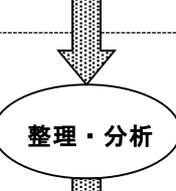
#### ○ 探究的な活動及び人と関わり学ぶ活動を通じた自他尊重の態度の育成

「平野ハートフルプロジェクト」の活動を探究的に進めていく中で、自分自身の成長を実感することで自尊感情を高めることができる。また、多様な人々と関わり学ぶ活動を通じて、相手の立場に立って物事を捉える機会となり、他者尊重の態度を育成することができる。

#### ○ 評価活動による自己成長の実感

「平野ハートフルプロジェクト」の活動の中で、自己評価活動及び相互評価活動を行うことで、自分自身の成長について客観的に把握することができる。また、そのことにより今後の活動への意欲につなげることができる。

### 3 指導計画（全 35 時間 本時 28 時間目）

時	探究の過程	学習活動	時数	子どもの意識の連続性
1		<b>◎オリエンテーション</b> ・「心のぬくもり」について考えよう。 ・心の安全をおびやかすものについて考えよう。	1	・「心のぬくもり」って何だろう。 ・いやな気持ちになるときなど心の安全がおびやかされるときってどんなときかな。
2		<b>◎やってみたいことを考える</b> ・「心のぬくもりを感じるための活動」としてどんなことをしてみたいかについて考える。 <b>◎規準設定セッション</b> ・「先を見通した思考力」「自己評価能力」「環境への実践力」「人と関わり学ぶ態度」の4つの観点をふまえ、自分自身のつけたい力及び態度について考える。	2	・調べたいことについて考えよう。 ・インターネットや本から調べよう。 ・アンケート調査をしてみよう。 ・「心のぬくもり」をみんなに感じてもらうにはどのような取り組みをすればいいのかな。 ・今回の総合的学習の活動を通じて自分自身を成長させたいな。 ・特に・・・ということ意識してがんばろう。
3		<b>◎調べ学習・活動計画</b> ・心のぬくもりを感じるための活動について調べ、実際に活動計画をたてる。 <b>◎活動例の体験</b> ・心のぬくもりを感じるための活動例を実際に体験してみる。	4	・クラスでとにかく楽しいことをやってみればいいのかもかもしれないね。 ・楽しいことだけでなく、トラブルやいじめについても考える必要があるね。 ・先生が考えた取り組みは参考になるけど、自分たちのグループは少し違うアレンジをしてみよう。
4		<b>◎実際に活動を行う</b> ・計画したことを学級で実際に行ってみる。 <b>◎調べたことについての分析</b> ・活動を経験して、どんなことがわかったかについてグループで考える。	10	・4人で協力して考えたことを実際に行ってみよう。 ・他の班の活動を参考にしてみよう。 ・今回の活動はまだ十分に心のぬくもりを感じたとはいえないけど、活動を行ってみてみんながどんなところにぬくもりを感じているかがわかった気がするね。
5		<b>◎行った活動についてまとめる</b> ・自分たちの考えを、ワークシートなどにまとめる。	2	・自分たちが行った活動をきちんとまとめておくと、次の活動を考えやすいね。 ・まとめたものを残しておくと、次の取り組みと比べることができるね。
6		<b>◎一回目の活動をふまえて、次の課題設定をする</b> ・一回目の活動を踏まえ、心のぬくもりを感じる方法について再び考える。	2	・一回目の活動をふまえてもう一度「心のぬくもり」を感じる方法について考えよう。 ・一回目のときに出たみんなの感想や意見を十分にふまえて次の活動を考えればいね。
7		<b>◎経験を生かして調べ学習を行う。</b> ・一回目の活動で不十分だったことは何かをふまえて、新たな調べ学習を行う。 <b>◎経験を生かして活動計画を立てる。</b> ・これまでの経験を生かして、新たな活動計画を立てる。	4	・一回目は「楽しさ」ばかり追求してしまったけど、「心のぬくもり」を感じるためには、もう少し一人一人がじっくり考えるような活動がいいかもしれないね。 ・インターネットで調べると「心のぬくもり」を感じるための活動には、こんなやり方もあるそうなので、ぜひ参考にしてみよう。
8		<b>◎経験を生かして活動を行う（本時）</b> ・計画したことを学級で実際に行う。 <b>◎調べたことの分析と理解</b> ・調べたことにもとづいて、活動を実行し、実際に心のぬくもりを感じてみる。	10	・今度こそ、自分たちもクラスのみんなも満足できるような「心のぬくもりを感じる活動」を行ってみよう。 ・今回は、一回目よりも良い取り組みができたね。 ・やっぱり「心のぬくもり」を感じるには○○○ということが大切なんだね。
9		<b>◎調べたことを他の人たちに発表する</b> ・自分たちの考えを、学校全体に広げられるような形でまとめる。	3	・今回の取り組みを学校全体に広げよう。 ・「平野ハートフルブック」を作ろう。 ・掲示板に張り出すとみんなに見てもらえるね。